

156回 みやまえロビーコンサート

平成 18 年 11 月 30 日 (木) 12:10~ 宮前区役所 2 階ロビー

【プログラム】

モーツァルト作曲：アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク K.525
：オペラ「魔笛」 K.620 より抜粋
：交響曲第 41 番「ジュピター」 K.551 よりフィナーレ／他



リチャード・スタッグ



松村 美智子



タマーシュ・アンドラーシュ



アラスター・テイト

リチャード・スタッグ：フルート

1948 年生まれ。ケンブリッジ大学で文学と音楽を専攻。フルートをガレス・モリス(Gareth Morris)及びベルリンにてジェームス・ゴルウェイ(James Galway)に師事する。1974 年スコティッシュ・ナショナル・オーケストラに入り、その後 BBC 交響楽団に移り現在副主席を勤める。G.ロジェストヴェンスキー、故 J.プリッチャード、P.ブーレーズ等と幅広い演奏活動を行う。また 1982 年より尺八を始め、岩本義和氏に師事し、自身の手で造った尺八で 1986 年ロンドンで尺八奏者としてデビューする。1988 年のロンドン アンサンブル日本初演の時も尺八を演奏し、好評を博す。尺八の CD を数枚リリースし、好評発売中。

松村 美智子：ピアノ

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。谷康子、小島準子、兼松雅子諸氏に師事。東京音楽大学にてピアノ科講師を勤めた後、1973 年に渡英し、ロンドン王立音楽大学、大学院を卒業。在学中に数多くの賞を受ける。故ケンダル・テイラー教授(Kendall E. Taylor)のもとで学ぶこと 12 年。M.ランカスター指揮するバルトークのピアノ協奏曲でデビュー、オーストラリア、ブラジルにてリサイタル、及びオーケストラと共演する。現在はロンドンを中心に英国、ヨーロッパでソリスト、室内楽奏者として演奏活動を行っている。

タマーシュ・アンドラーシュ：ヴァイオリン

ハンガリーのブダペスト生まれ。母国の F.リスト音楽院で D.ツィグモンディに学び首席で卒業後、ロンドン王立音楽院で J.パウクに、その後 R.リッチ、M.フックス等に師事。9 才でハンガリー学生音楽コンクール優勝を皮切りに 1996 年、カール・ニールセン(デンマーク)、1997 年、ヨゼフ・シゲッティ国際ヴァイオリンコンクールで受賞。ソリストとしてブダペスト響、ロンドン・モーツァルト楽団等、数多くのオーケストラと共演する。他、ロンドン響や、英国の代表的オーケストラの客演コンサートマスターも務める。又、フィデリオ四重奏団を創立し、エディンバラやラビニア(U.S.A.)音楽祭に出演。現在はロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団の副コンサートマスターを務め、ソリスト、室内楽奏者としても世界各国で活躍している。

アラスター・テイト：チェロ

スコットランドに生まれ、王立音楽院(マンチェスター)で E.フェランド、R.ケルシュバウムに、その後バーゼル音楽院(スイス)で T.デメンガに師事。1998 年、ベルチア四重奏団に入り、8 年間、ヨーロッパ、アメリカ、他世界各国で目覚ましい活躍をする。彼等の CD はグラムフォン賞、ディアパソン賞(フランス)、王立フィルハーモニー協会賞(英国)を受ける。ソリストとしてエディンバラ、ザルツブルグ等、数々の音楽祭に出演し、P.アンドラジェフスキー、I.ボストリッジ、ボロディン四重奏団等と共演。又 2004 年に 20~21 世紀音楽中心のユリシーズ・アンサンブルを結成し、非常に高い評価を受けている。現在は王立音楽院で教鞭をとり、世界各国のマスタークラスでも後進の指導に当たっている。